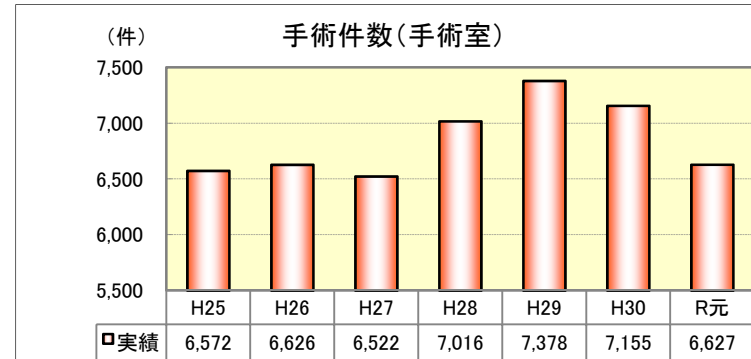
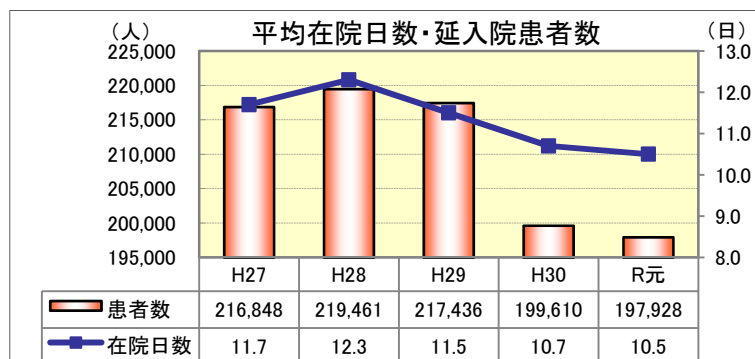
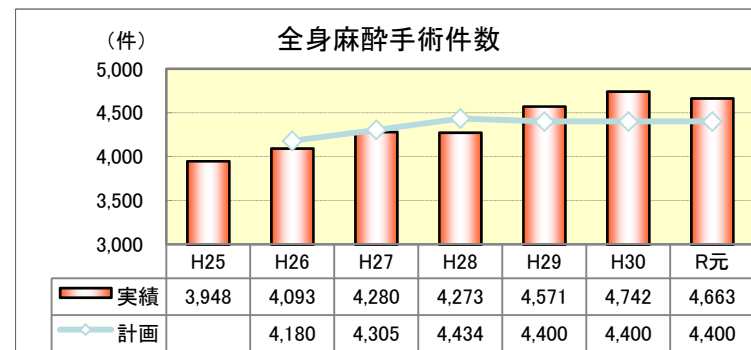
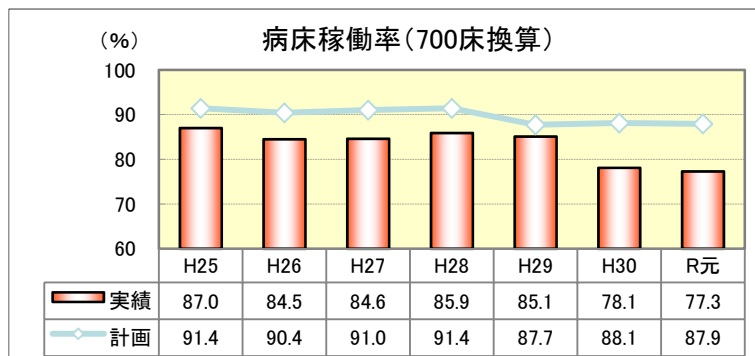
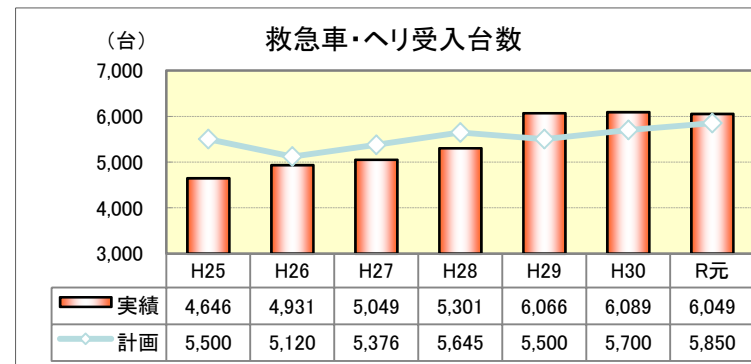
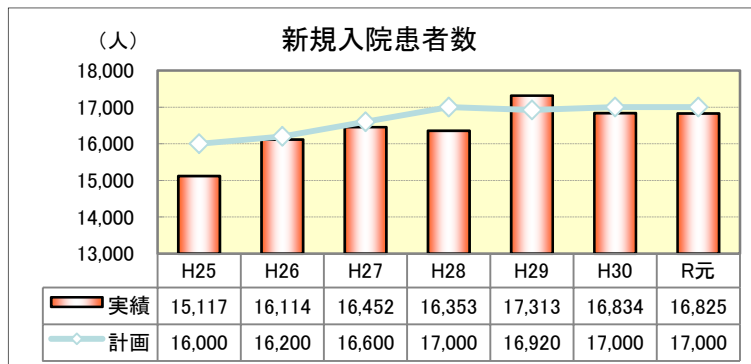


参考資料～各種指標の推移～

1 各指標の推移 (広島病院)

入院関連の指標

○新規入院患者数や延入院患者数の減少傾向が続き、病床稼働率も悪化傾向となっている。

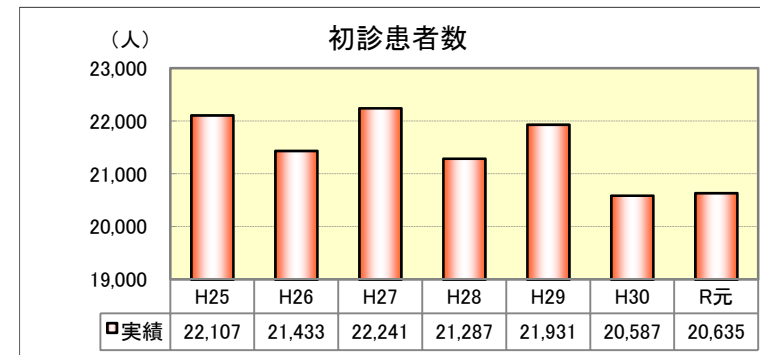
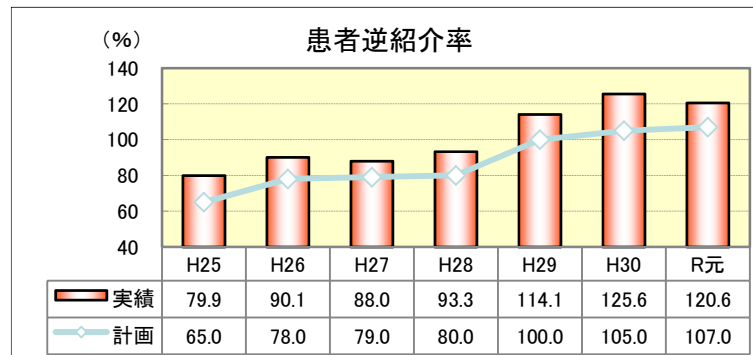
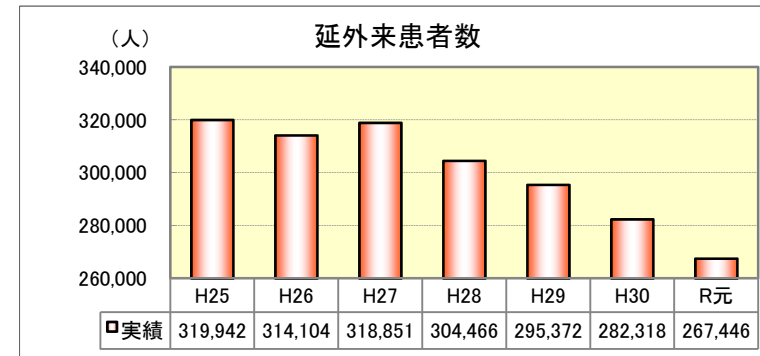
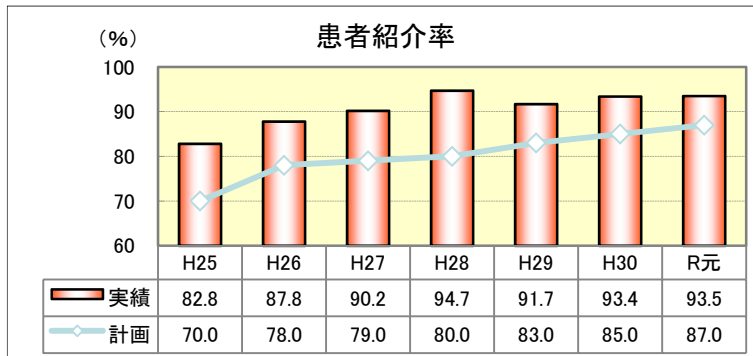


※平均在院日数は新基準で算出

1 各指標の推移 (広島病院)

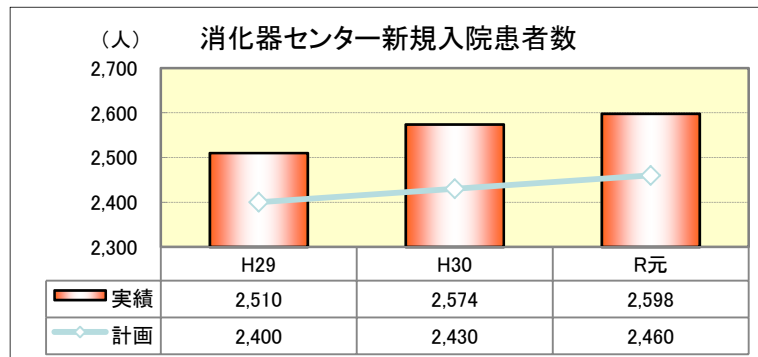
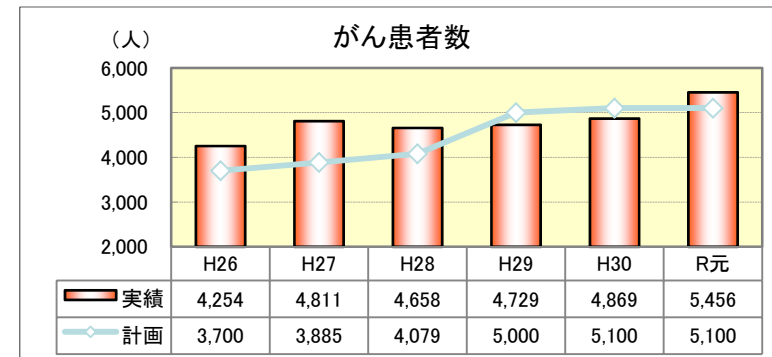
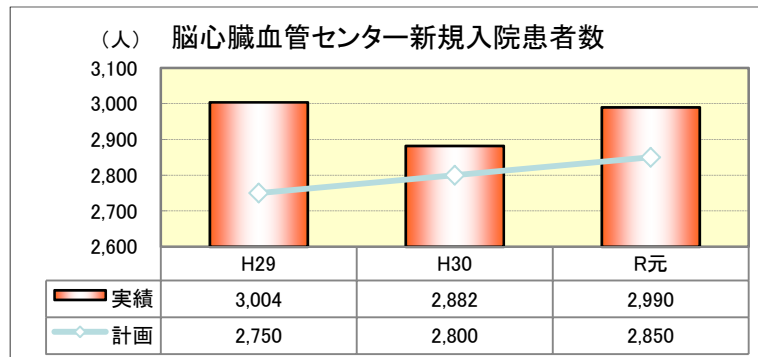
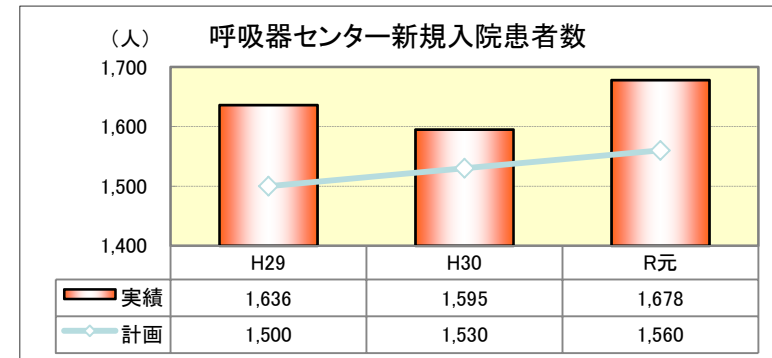
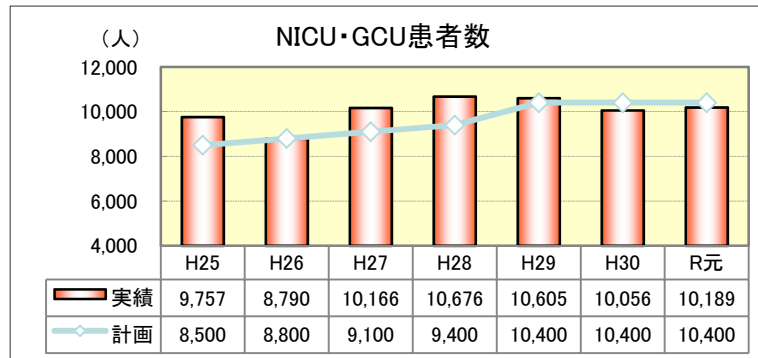
外来関連の指標

○地域の医療機関との連携強化に取り組み、紹介率・逆紹介率ともに目標を大きく上回る状況が続いている。



1 各指標の推移 (広島病院)

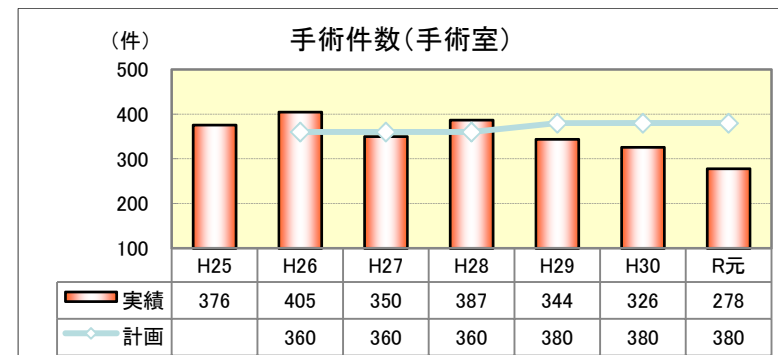
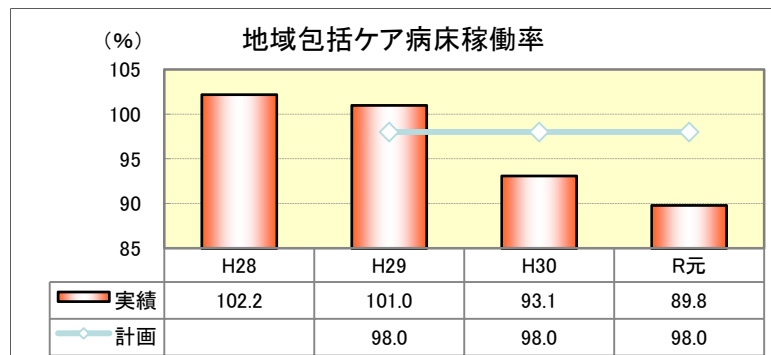
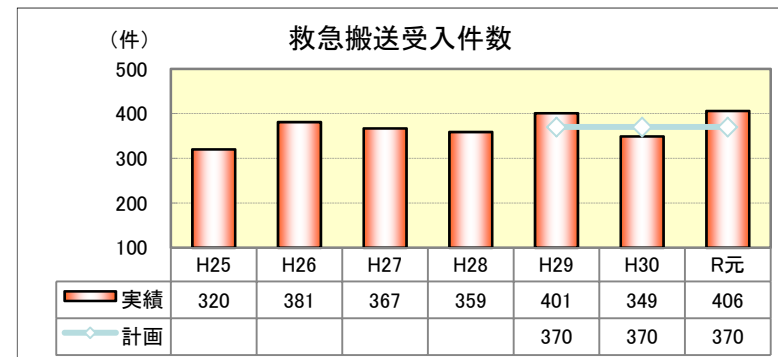
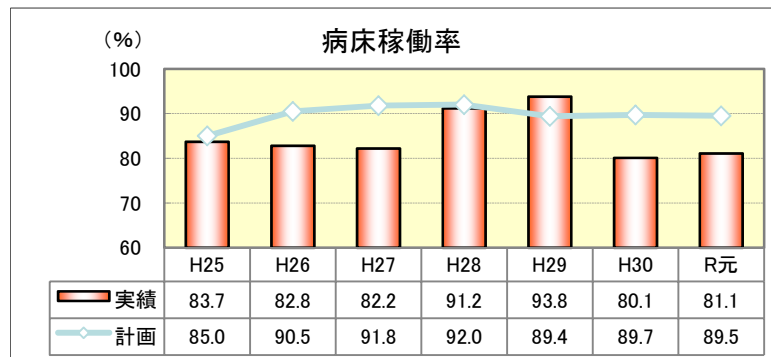
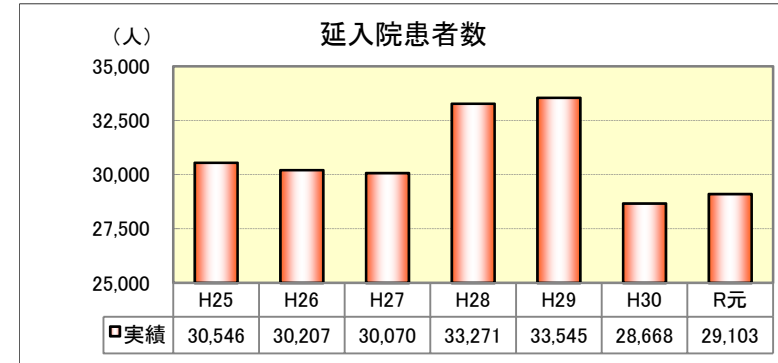
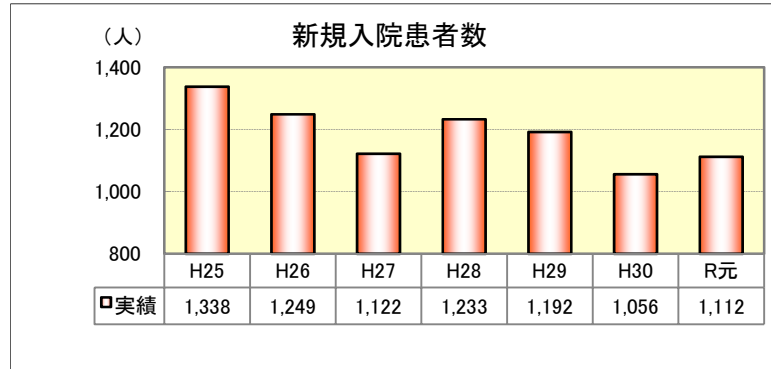
医療機能の指標



1 各指標の推移 (安芸津病院)

入院関連の指標

○7月豪雨災害に見舞われたH30と比較すると、新規入院患者数や延入院患者数は増加したが、H29以前と比較すると減少傾向にある。

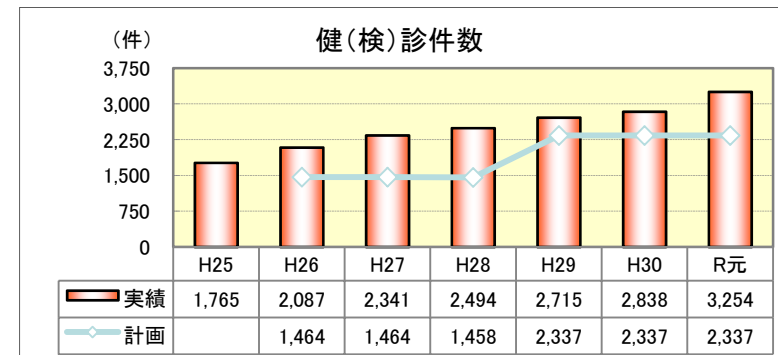
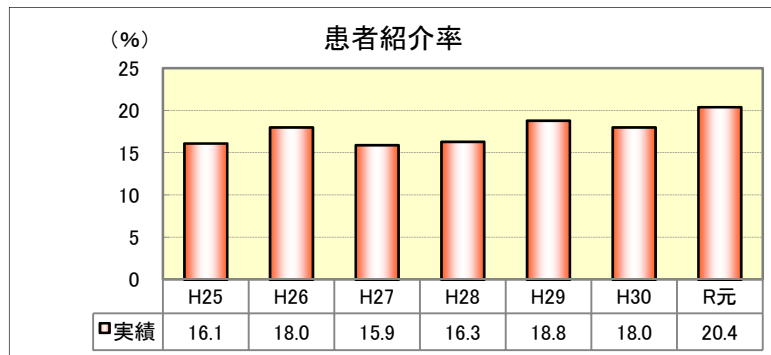
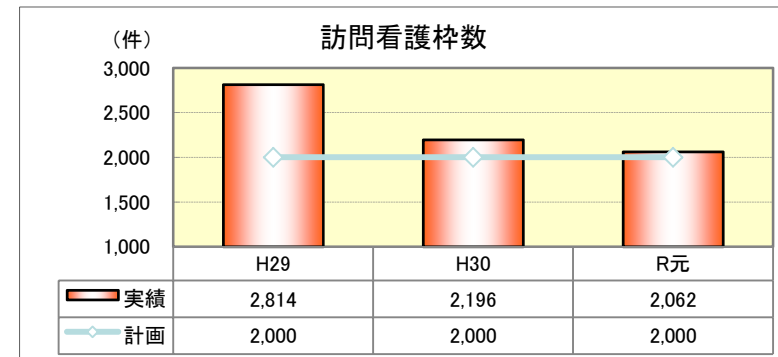
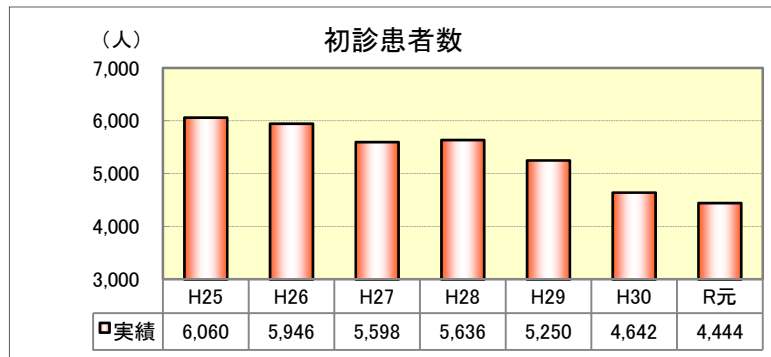
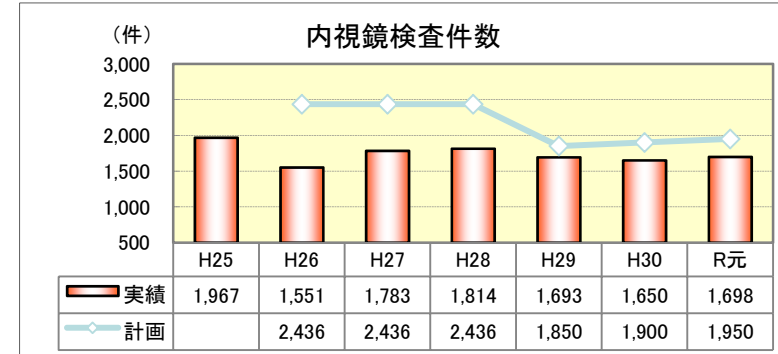
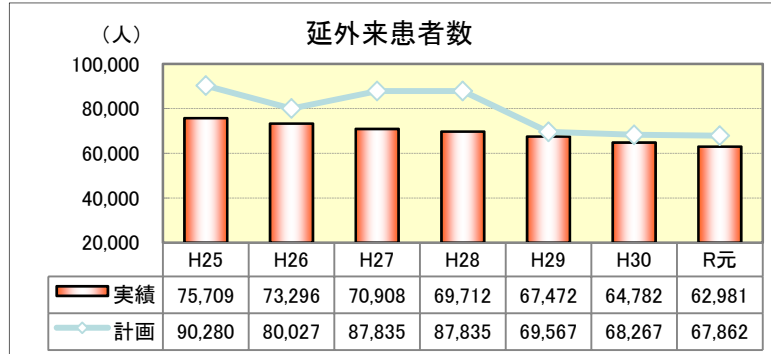


※病床数(地域包括ケア病床数): H28までは100床(21床), H29以降は98床(29床)

1 各指標の推移 (安芸津病院)

外来関連の指標

(○延外来患者数は減少傾向が続いている。)

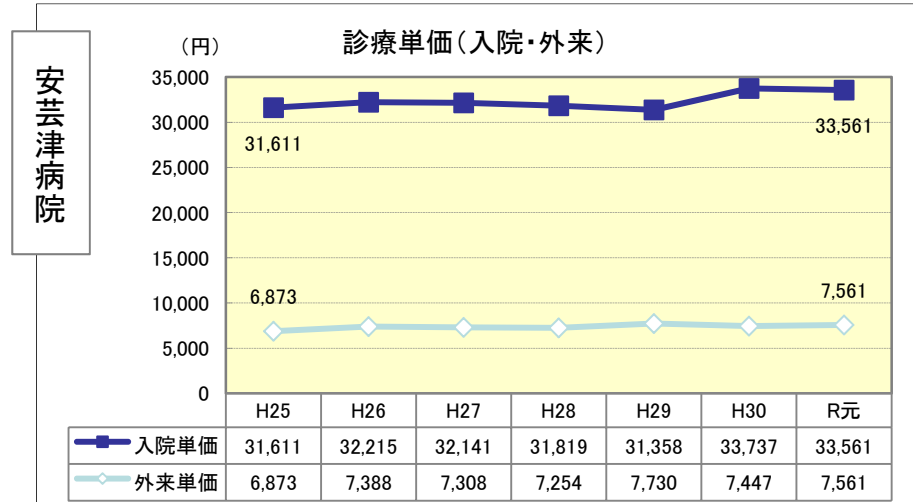
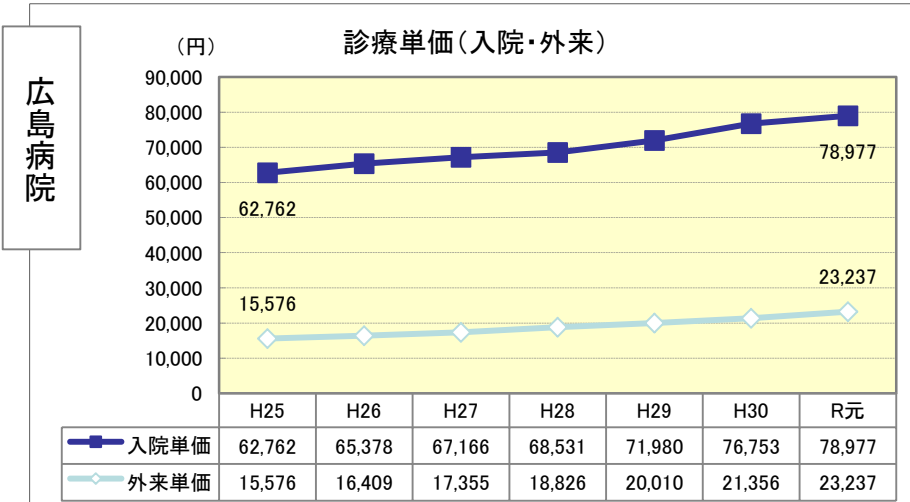


1 各指標の推移 (広島・安芸津病院)

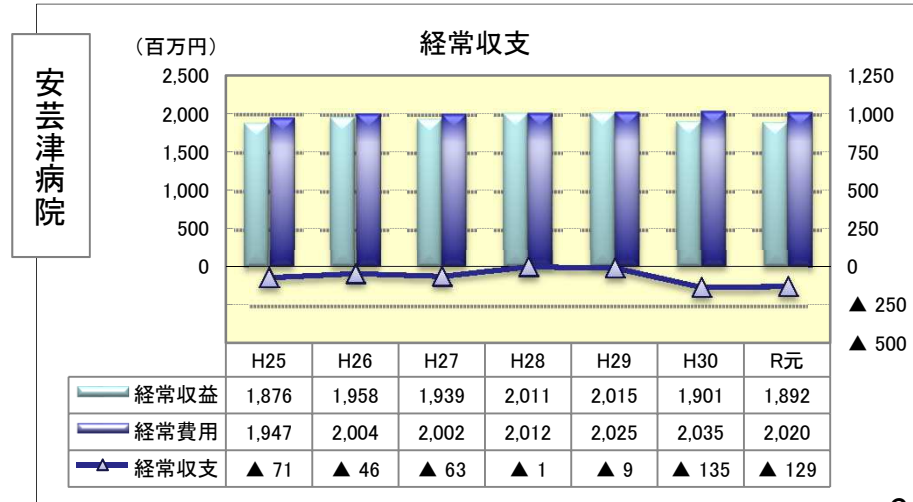
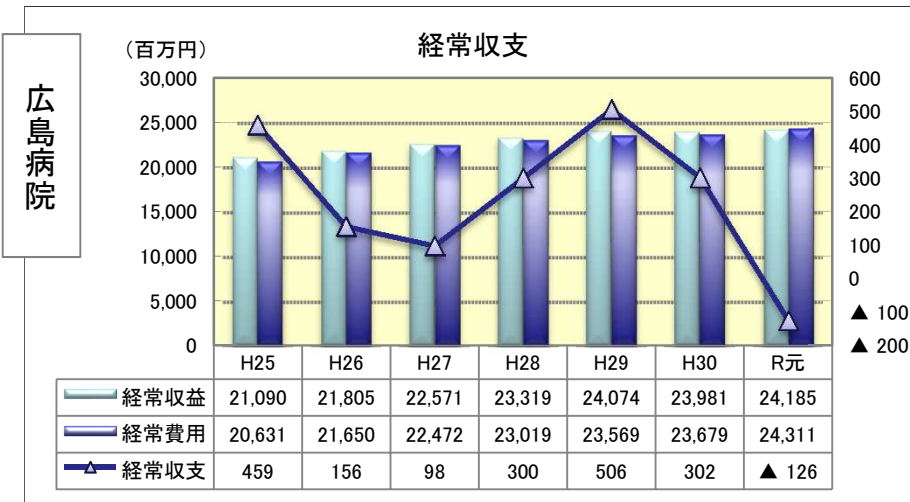
収支関連の指標
(R元は見込み)

○診療単価は、増収対策等の取組により、両病院ともに向上している。
○一方で経常収支は、両病院とも延患者数の減少等により悪化している。

(1) 診療単価



(2) 経常収支

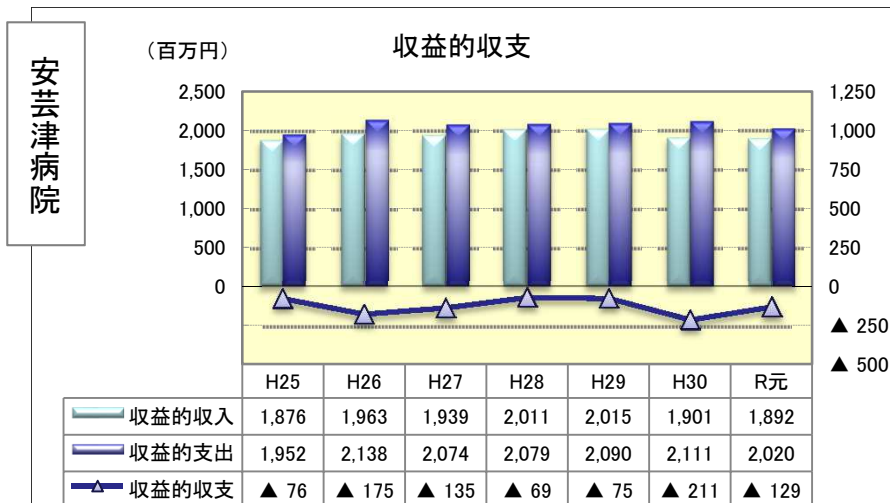
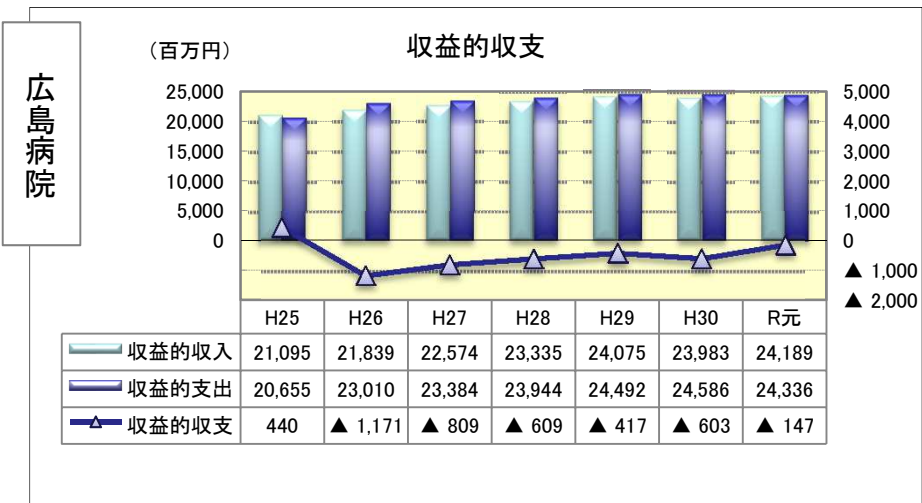


1 各指標の推移 (広島・安芸津病院)

収支関連の指標 (R元は見込み)

○収益的収支は、両病院とも、公営企業会計制度の見直しに伴う退職給付引当金(H26～H30:特損9.6億円/年)の計上により赤字となっていたが、R元年度においても、延患者数の減少等により赤字となった。
 ○資金収支は、業績の悪化により赤字幅が増大し、内部留保資金の減少が続いている。

(3) 収益的収支



(4) 資金収支

